

# 新型コロナウイルス関連肺炎について

令和2（2020）年1月30日

栃木県

## 1. 新型コロナウイルスについて

中華人民共和国湖北省武漢市等で新型のコロナウイルス（2019nCoV）に関連した肺炎の発生が報告されています。発病すると、発熱、咳などの呼吸器症状等の症状が出現し、高齢者や基礎疾患のある方は重症化する場合もあると言われています。



感染経路や潜伏期間は調査中ですが、世界保健機関（WHO）によると武漢市で発生した患者の多くは海鮮や生きた動物を売る市場と関連があり、そこで感染した可能性があると考えられています。また、家族間等の限定的な人から人への感染の可能性が否定できない事例も報告されています。

## 2. 対策ポイントについて

流水と石鹸による手洗いを頻回に行いましょう。特に外出した後や咳をした後、口や鼻、目等に触る前には手洗いを徹底しましょう。



また、咳をする場合には口や鼻をティッシュで覆う等の咳エチケットを守り、周りの人への感染を予防するため、サージカルマスクを着用し、人が多く集まる場所は避けましょう。

## 3. 発熱や呼吸器症状（咳等）が出現した場合

発熱や咳等の症状がある場合や、解熱剤や咳止め剤を服薬している場合は、必ず従業員にお申し出ください。

また、申し出れば医療機関の紹介が受けられる場合があります。

咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に医療機関に連絡した上で、受診していただきますよう、御協力をお願いします。

※武漢市から帰国・入国される方へ

医療機関の受診に当たっては、武漢市の滞在歴があることを事前に申し出てください。

